

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年4月8日

団体名 キャッスル・ウインド・オーケストラ

代表者 杉浦 未菜美

構成員 35人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

本団体は吹奏楽を続ける者の成果を発表する中で、日頃の私生活及び「免学」の意欲や向上を促し、また、一般の市民に吹奏楽を通し音楽の楽しさを知っていただくことを目的とする。(団規約E) 後半

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
7月28日	やまきかん	半場着	200人	サマーコンサートを開催し、第15回 の目標に9曲をまわっていた。 お祝いにはダンス隊と一緒に踊りました。
12月8日	セキスイハイム	半場着	280人	第15回定期演奏会を開催し、半場着 の目標に10曲をまわっていた。 半場着の目標に吹奏楽の音からPOPSまで はばたく楽しさを味わった。

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

演奏会に足を運んでいた下さり吹奏楽(音)の楽しさを感じていただく、有意義な時間を過ごすことができた。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← ⑤ 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。①

団員が一人となって岡崎市内の公共施設へチラシを置いてもらい、幅広い
層への演奏会の告知をし、当日足を運んでいた方が増えました。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。